

平成 24 年 9 月 12 日

各 位

公益財団法人 西日本国際財団

～アジアフォーカス・福岡国際映画祭協賛～
アジア映画鑑賞会中学生招待について

公益財団法人西日本国際財団(理事長 新藤恒男)は、アジアの良質な映画会両替戻入を地元の中学生に紹介する「アジア映画鑑賞会中学生招待」事業を実施しますのでお知らせいたします。

当財団は、本事業を国際化啓発広報事業のひとつとして、次世代を担う中学生にアジアの国で制作された教育的・文化的価値の高い青少年向け映画作品を鑑賞する機会を提供することにより、青少年の国際理解促進の一助となることを目指して 2012 年から実施しており、今回で 3 回目の開催となります。

記

■「アジア映画鑑賞会中学生招待」事業の概要

招待者 : 福岡市内公立中学校の中学生約 600 人

福岡市立金武中学校、福岡市立西陵中学校、福岡市立和白丘中学校

※福岡市教育委員会を通じてご案内し、申込順に決定いたしました。

日時 : 平成 24 年 9 月 13 日(木)14 時～17 時、9 月 14 日(金)9 時～12 時

会場 : JR 博多シティ内 T・ジョイ博多

作品 : 「恋するリトルコメディアン」(タイ映画)

主催 : 公益財団法人西日本国際財団

共催 : 西日本シティ銀行

特別協力: アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会

後援 : 福岡市、福岡市教育委員会

以 上

本件に関するお問い合わせ先
公益財団法人西日本国際財団 事務局 河部
電話 092-476-2154 FAX 092-476-2634

タイ映画「恋するリトルコメディアン」について

1. 作品名 「恋するリトルコメディアン」(“The Little Comedian”)
2. 監督 Vithaya Thongyuyon, Mez Tharatorn
3. 上映時間 2時間10分
4. 作品の概要

- ・ この作品は、由緒正しいタイ王国宮廷道化師の家系に生まれ、売れないながらもコメディアンとして生計を立てている少年が、跡継ぎとしての義務感や家族の愛と期待を背負って、プレッシャーを感じる中、淡い恋心を抱いた女性医師の助けを借りながら、家族の愛情を再確認し成長していく過程を笑いと感動一杯に描いたハートフルなコメディ映画です。



- ・ 作品の中に登場するタイの道化師一家の生活ぶりや、ユーモアやジョークの違い、年齢も身分も不相応な女性医師に恋心をいだき一心不乱に突き進む少年の素朴さなど、日本と比べながら鑑賞すると面白い発見があるものです。
- ・ 監督の Vithaya Thongyuyon は、2005 年に日本でも公開され評判になった「フェーンちゃん ぼくの恋人」の共同監督の一人。女性医師を演じたポーラ・テイラーは、英国人を父に持つタイの人気女優で、2010 年には映画「Shadows」でハリウッドデビューを果たしている。

5. あらすじ

- ・ 主人公の Tock 少年は、タイ王国宮廷道化師の家系に生まれ、コメディアンの父の跡継ぎとして期待されている。しかし舞台に立つとなぜか聴衆のうけは最悪。本人はいつも一生懸命。授業中でもネタを考え、機会があれば友達と一緒に、みんなを笑わせようと頑張っているが、やればやるほどしらけるばかり。それにひき替え妹の Mon は笑いのセンスが抜群で、いつも爆笑と拍手喝采を巻き起こす。
- ・ そんなある日、友人のニキビ治療にこっそりついて行った Tock に、運命的な出会いが訪れる。なんと、誰にもうけたことがなかった Tock のジョークをきっかけに、その病院の美人医師 Ice に一目惚れしてしまったのだ。その日から彼女に会いたい一心で、ばかばかしい努力を続ける Tock だったが、やっと再会の願いが叶う。年の差もなんのその、懸命に彼女にアタックし、なんとかデートの約束を取り付けたと思ったら、次々と邪魔が入る。その夜さらに衝撃的な場面を目撃することになり落ち込む Tock。
- ・ しかしある晩、二人は偶然に出会う。そして誤解も解け、遂に二人きりの夕食にたどりついたのだが、そのレストランがよりによって、最悪の場所だった。そこでの失敗でプライドを傷つけられ、父にも見捨てられた Tock は、唯一の希望 Ice に会いに行くが、その先には、さらに彼を奈落の底に突き落とすような現実が待っていた。彼の初恋は成就するのか、期待のコメディアンになれるのか。父から見捨てられた Tock に再び、愛と希望、そして笑いが訪れることはあるのだろうか。